

## 令和元年度茅ヶ崎市病院事業報告書

## 1 概況

## (1) 総括事項

市立病院は、「健やか・共創」をテーマにした基本理念・基本方針のもと、急性期医療を担う地域の基幹病院として、がん治療、小児・周産期医療、救急医療等の高度で専門的な医療を提供するとともに、より重篤な患者への対応に注力できるよう、地域の医療機関との機能分化や病診連携を推進しています。また、地域医療支援病院、救急指定病院、災害拠点病院、神奈川DMAT指定病院、神奈川県がん診療連携指定病院として多くの役割を果たすとともに、医療体制や設備の充実に注力し、安全・安心な療養環境の提供をしています。さらに、各種の医療職を目指す学生に対して実習の受入れ可能な医療教育体制を整え、湘南東部医療圏内の主要病院の一つになっています。

将来にわたり健全な経営環境のもと、地域の基幹病院として市民に安全で良質な医療が提供できるよう、集中的に市立病院の経営改革に取り組むため、令和元年9月に茅ヶ崎市立病院リバイバル・ロードマップを公表しました。職員一人ひとりの意識改革を進めるとともに、重要業績評価指標（KPI）の達成に向け、具体的な収入増と支出減に取り組んでいます。また、リバイバル・ロードマップに掲げた取り組みを着実に推進するため、10月に病院事務局内に、病院経営企画課を新設しました。

さらに、平成29年8月に着工しました別棟建設工事について、令和元年5月末に竣工し、7月から供用開始しています。なお、別棟工事終了後、着工予定であった本館改修工事につきましては、入札不調に伴い、令和2年度からの着工予定です。

## (業務内容)

令和元年度の年間延患者数は、320,533人で、対前年度比で66人増加しました。これを入院・外来別にみると入院患者数は、110,151人で1,360人（1.3%）の増、外来患者数は、210,382人で1,294人（0.6%）の減となりました。

1日当たりの平均患者数は、入院301.0人、外来865.8人で対前年度比では入院が2.9人の増、外来が1.7人の減となりました。なお、病床利用率は、75.1%と前年度74.3%に比べ0.8ポイント高くなりました。

また、今年度のゴールデンウィークが10連休であったため、期間中に3日間、外来診療日を設け外来診療にあたりました。

区分	令和元年度	平成30年度	比較	
			増減	比率
総延患者数	320,533 人	320,467 人	66 人	100.0 %
入院延患者数	110,151 人	108,791 人	1,360 人	101.3 %
外来延患者数	210,382 人	211,676 人	△ 1,294 人	99.4 %

## (経理)

損益計算書上における事業収益は、12,075,368,213円で、対前年度比で1,241,906,149円（11.5%）の増となりました。

医業収益全体では364,424,398円（3.8%）の増となり、そのうち、入院収益は対前年度比で172,840,320円（2.8%）の増、外来収益は187,055,697円（6.2%）の増となりました。

医業外収益は対前年度比で876,773,158円（76.0%）の増となりました。なお、一般会計からの負担金は、リバイバル・ロードマップに基づいて補正予算で611,287,000円増額し、収入しました。前年度の損益計算書との比較では、当初予算額に差があるため、584,789,000円（73.6%）の増となりました。また、補填的財政支援として一般会計補助金350,000,000円を補正予算に計上し、収入しました。

一方、事業費用は11,984,840,840円で、前年度に比べ363,032,796円（3.1%）の増となりました。そのうち、給与費は対前年度比で141,224,905円（2.3%）の増となり、材料費は173,439,806円（7.8%）の増、経費は79,321,417円（4.3%）の増となりました。また、消費税及び地方消費税に係わる雑損失は390,728,747円となりました。

以上の結果、90,527,373円の純利益を計上する形となりました。

## (その他の事項)

固定資産として、令和2年4月からの歯科口腔外科開設に伴い、診察ユニットやレントゲン装置などを整備するとともに、病棟セントラルモニター等医療機器を購入し、より円滑な診療が行えるよう環境の整備、充実に努めました。

令和元年度茅ヶ崎市病院事業貸借対照表  
(令和2年3月31日)

(単位 円)

		資 産 の 部		
1	固 定 資 産			
(1)	有 形 固 定 資 産			
	ア 土 地		336,264,169	
	イ 建 物	17,863,130,966		
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 10,061,729,985</u>	7,801,400,981	
	ウ 構 築 物	267,083,496		
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 168,730,987</u>	98,352,509	
	エ 器 械 備 品	4,847,832,235		
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 3,729,166,432</u>	1,118,665,803	
	オ 車 両	5,749,403		
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 5,461,934</u>	287,469	
	カ リ ー ス 資 産	606,830,400		
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 398,984,690</u>	207,845,710	
	キ 建 設 仮 勘 定		62,453,704	
	有 形 固 定 資 産 合 計			9,625,270,345
(2)	無 形 固 定 資 産			
	ア 電 話 加 入 権		1,802,600	
	イ ソ フ ト ウ ェ ア		<u>229,600,000</u>	
	無 形 固 定 資 産 合 計			231,402,600
(3)	投 資 そ の 他 の 資 産			
	ア 長 期 貸 付 金		26,100,000	
	イ 長 期 前 払 消 費 税		131,985,918	
	ウ そ の 他 投 資		<u>4,786,500</u>	
	投 資 そ の 他 の 資 産 合 計			<u>162,872,418</u>
	固 定 資 産 合 計			10,019,545,363
2	流 動 資 産			
(1)	現 金 預 金			2,120,229,792
(2)	未 収 金	1,658,315,048		
	貸 倒 引 当 金	<u>△ 90,659,845</u>	1,567,655,203	
(3)	貯 蔵 品			103,114,333
(4)	前 払 金			<u>0</u>
	流 動 資 産 合 計			<u>3,790,999,328</u>
	資 産 合 計			<u><u>13,810,544,691</u></u>

負債の部

3	固定負債			
(1)	企業債			
	ア 建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>7,868,468,635</u>	7,868,468,635	
	企業債合計			
(2)	リース債		91,385,307	
(3)	引当金			
	ア 退職給付引当金	<u>1,773,765,323</u>		
	引当金合計		<u>1,773,765,323</u>	
	固定負債合計			9,733,619,265
4	流動負債			
(1)	企業債			
	ア 建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>691,555,985</u>	691,555,985	
	企業債合計			
(2)	リース債		133,088,040	
(3)	未払金		826,582,345	
(4)	引当金			
	ア 賞与引当金	299,000,000		
	イ 修繕引当金	0		
	ウ その他引当金	<u>59,269,460</u>		
	引当金合計		358,269,460	
(5)	その他流動負債			
	ア 預り金	<u>42,740,906</u>		
	その他流動負債合計		<u>42,740,906</u>	
	流動負債合計			2,052,236,736
5	繰延収益			
(1)	長期前受金			
	ア 補助金	657,284,000		
	イ 一般会計繰入金	5,150,911,727		
	ウ その他の他	<u>0</u>		
	長期前受金合計		5,808,195,727	
(2)	収益化累計額			
	ア 補助金	△ 302,558,153		
	イ 一般会計繰入金	△ 5,027,169,146		
	ウ その他の他	<u>0</u>		
	収益化累計額合計		<u>△ 5,329,727,299</u>	
	繰延収益合計			478,468,428
	負債合計			<u>12,264,324,429</u>

資本の部

6	資本			5,383,111,606
7	剰余金			
(1)	資本剰余金			
	ア 受贈財産評価額	320,000		
	イ 寄附金	20,811,020		
	ウ 補助金	219,150,000		
	エ その他資本剰余金	<u>1,538,910,746</u>		
	資本剰余金合計		1,779,191,766	
(2)	欠損			
	ア 当年度未処理欠損	<u>5,616,083,110</u>		
	欠損金合計		<u>5,616,083,110</u>	
	剰余金合計			△ 3,836,891,344
	資本合計			<u>1,546,220,262</u>
	負債資本合計			<u>13,810,544,691</u>



## 令和元年度茅ヶ崎市病院事業損益計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位 円)

1 医業収益			
(1) 入院収益	6,354,298,461		
(2) 外来収益	3,180,491,205		
(3) その他医業収益	<u>317,030,363</u>	9,851,820,029	
2 医業費用			
(1) 給与費	6,228,408,229		
(2) 材料費	2,400,521,346		
(3) 経費	1,910,781,936		
(4) 減価償却費	806,803,158		
(5) 資産減耗費	5,730,005		
(6) 研究研修費	<u>27,453,680</u>	<u>11,379,698,354</u>	
医業損失			1,527,878,325
3 医業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	77,124		
(2) 補助金	36,656,001		
(3) 他会計負担金	1,379,427,000		
(4) 長期前受金戻入	197,677,333		
(5) その他医業外収益	67,042,325		
(6) 他会計補助金	<u>350,000,000</u>	2,030,879,783	
4 医業外費用			
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	129,229,787		
(2) 長期前払消費税 勘定償却	42,598,039		
(3) 雑損失	<u>390,728,747</u>	<u>562,556,573</u>	<u>1,468,323,210</u>
経常損失			59,555,115
5 特別利益			
(1) 固定資産売却益	0		
(2) 過年度損益修正益	192,668,401		
(3) その他特別利益	<u>0</u>	192,668,401	
6 特別損失			
(1) 固定資産売却損	0		
(2) 過年度損益修正損	35,985,913		
(3) その他特別損失	<u>6,600,000</u>	<u>42,585,913</u>	<u>150,082,488</u>
当年度純利益			90,527,373
前年度繰越欠損金			<u>5,706,610,483</u>
当年度未処理欠損金			<u><u>5,616,083,110</u></u>